



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1784号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 矢野 敏夫 幹事 西本 和夫



広重版画より 三島 朝霧

第1846回例会

2010.7.8曇

司 会

石井良衛君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 佐々木雅浩君

会長挨拶

会長 矢野敏夫君

こんばんは！！今日は今年度初めての夜間例会で、池田ガバナー補佐が当クラブを訪問してくれており、後ほど挨拶を頂きたいと思っています。

今年度から新たに始まったクラブ研修リーダーに遠藤正幸さんになってもらいました。これはクラブのビジョンについて、クラブを超えて指導助言すると言うことで、初めてのことであり大変だと思いますが、遠藤さんよろしくお祈りします。

さてこの7月1日に相続税・贈与税の算定基準となる2010年分の路線価が、国税庁から公表されました。全国約38万地点の標準宅地の平均額は2年連続の下落で、下落幅は前年より2.5ポイント拡大し、8.0%となりました。これは業績不振の企業が増え、都市部を中心に地価が下落したことの結果ということなのですが、この路線価は1月1日時点の価格なので、今現在は景気が当事よりも持ち直してきており、下落中は縮小していると思われます。この路線価は、当該道路沿いの標準的価格を示しており、その道路に接面する土地の個性価格(形状、規模、高低差)を示しているわけではないので注意してください。この路線価の2割増が時価に最も近いといわれる公示価格に相当することになっており、路線価を調べることによって大体の土地の価格水準が分かります。

また、先週の初例会で今年度のクラブ計画書をお配りしましたが、今日はその中から上半期の対外的な予定について少し確認しておきます。

7月8日、ガバナー補佐訪問、8月20日ガバナー公式訪問と続きますが、ここでR I会長のテーマやガバナーの基本方針についての考え方が示されると思います。8月5日

が家族例会で熱海の花火大会、そして10月は、3日が見晴学園での見晴フェスティバル、21日が米山記念館での米山月間、28日が職業奉仕月間で職場見学と続きますので、例会場の変更等に注意してください。

11月13・14日(土・日)は浜松で地区大会がありますので、ご協力よろしくお祈りします。そして12月12日苗栗東南RC創立記念日、24日忘年クリスマス家族例会となっていますので、姉妹クラブ委員会、親睦活動委員会を中心に打ち合わせや立案等よろしくお祈りします。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	42/52	80.77%	46/52	88.46%
今回	39/53	73.58%	会員総数	55名

欠席者 亥角君、小野君、勝間田君、北澤君、窪田君、鈴木(郁)君、鈴木(雅)君、須田君、諏訪部(照)君、諏訪部(敏)君、西村君、古川君、矢岸君、(井上君)

幹事報告

幹事 西本和夫君

- ①三島商工会議所青年部より創立15周年記念事業「日本一大きいコロケづくり」の協力のお礼状が届いています。☑
- ②7月1日に第60回「社会を明るくする運動」の街頭宣伝に矢野会長が出席しました。☑
- ③鈴木雅貴さんの転勤による後任の小林学史(さとし)さんの入会は7月22日になります。☑
- ④次回、次々回の例会場は本館です。

2010～2011年度
国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

地域を育み、大陸をつなぐ

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 池田龍司ガバナー補佐(伊豆中央RC)
土屋龍太郎君
(ガバナー補佐事務局・伊豆中央RC)
橋本裕子さん(石井(彰)君・柴崎君のゲスト)
-以上3名-



スマイルボックス

- ◆栗田君、池田ガバナー補佐を心より歓迎致します。一年間がんばって下さい。
- ◆遠藤(武)君・前田君・澤村君・田熊君、ロータリーの友の7月号に西ロータリーの女性会員が掲載されました。是非ご覧下さい。

ガバナー補佐挨拶

静岡第2分区ガバナー補佐
池田龍司君



この度第2分区のGAに任命頂きました伊豆中央RCの池田です。

R.I会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」の、そして第2620地区中山ガバナーの「ポリオの撲滅、青少年にかか

わる活動」のテーマに添って皆様のご協力を得て、この1年頑張る所存でございます。

地区で8月8日富士山頂で友愛の輪をつくるという大きなイベントがあります。我々の分区としては11月3日、地域、ポリオ、富士山、青少年を踏まえて7クラブ全員で街頭募金活動をやってみてはと計画しております。まだ全くの案でしかありませんが、丁度インター・アクト週間であり、GSEの皆様が第2分区を訪問しており、また3名の財団奨学生等も参加して頂き広報も兼ねて実行出来たらと思います。8月の会長幹事会で計らせて頂きます。皆様も何かご意見、いいアイデアがありましたら、お聞かせ頂きたいと思います。

どうぞ、本年1年よろしくお導き賜りますよう、ご協力の程お願申し上げます。

ROTARY NEWS

～R I 会長のメッセージ～

なんと驚くべき世界でしょう！ 技術の進歩はものすごい速さで進み、私たちの事業や専門職務に絶え間ない変化を起こしています。しかし、全世界に住む人々の約3分の1は、その暮らしにほとんど変化がないまま、最低水準の生活を続けています。これは極端な格差であり、心配の種の一つです。

ロータリーは、卓越した伝統と明るい未来をもち合わせています。私の国際ロータリー（R I）会長としての第一の仕事は、各ロータリークラブの活力と実現性の強化、そして、社会が変化している中で、クラブを成功に導くことです。これは非常に重要な仕事です。なぜならば、社会の根底に存在する問題に焦点を当て、その問題を軽減して、それによって世の中を良い場所にするのは各クラブだからです。

「Wind of change（変化の風）」という言葉は、私が1960年代初頭にロータリーの奨学生として南アフリカにいたころの、新しくて意義深い言い回しです。私のホストシティーであるケープタウンで最初に広まったこの言葉を、私たちの組織の変化に関して影響を与える社会の変化を考えると、ロータリーに適用できるということは思いがけないことです。この慣用語は今、「Winds of change（変化の風）」として当時にも増して知られるようになりました。

最良の日はまだ先にある

私たちは今、国際ロータリーで改革の文化を享受しています。私たちは私たちの中核となる価値観をしっかりと維持すれば、プログラムや奉仕活動全体を見て、それらをより良くできるかどうかを見極める能力もっています。私は多くのロータリアンたちがそれぞれのクラブや地区においても同様に、改善点を確認したり実施するために、この機会を活用されることを願っています。

私たちの33,000クラブでロータリーは息づいています。そして、「地域を育み、大陸をつなぐ（Building Communities - Bridging Continents）」ことによって、向上するのはクラブなのです。

もし次年度、私たちがより大きく、豊かで、大胆なクラブづくりに成功したら、ロータリーの最良の日は、まだ先にあることが明らかになるでしょう。私たちはロータリアンで幸せです。私たちは共に、世界をより良い場所にする事ができるのです。

(週報担当：柳田英雄)

三島西RCテーマ

親睦・奉仕の輪を広げよう